

稲光会報

第45巻 68号

令和4年 7月15日発行
編集 早稲田大学稲光会
発行人 内田陽子
題字 滝口宏

http://wasedafencing.com



平野新会長(昭和52年卒)

4月に植竹先輩から会長職を引き継ぎました平野です。1977年卒業ですから、早いもので45年が過ぎました。今年コロナで延び延びになっていた創部75周年祝賀会の実施が稲光会の最大の課題です。終戦直後の1946年に剣道部から分派する形でフェンシング部が誕

生し、多くの先輩たちが繋いできた部と稲光会も75歳になりました。稲光会会員も親・子・孫の3世代で構成されており、課題も数多くあります。75周年祝賀会を一つのきっかけに現役員やOB会員同士のコミュニケーションを高めて、部や会への理解を深めていけたらと思っております。稲光会報だけでなく、ホームページやSNSなどを活用したりリアルタイムでの情報発信に注力していきたいと考えていますので、会員の皆さん、ぜひアクセスしてみてください。
(会長・平野健一)

平野新会長就任、新体制発足!

4年ぶりに稲光会長が交代しました。新会長は副会長を務めた平野会員(S52年卒)です。組織改選により北原輝久名誉会長(S36年卒)、植竹清前会長(S39年卒)を含む顧問は4名に、役員・幹事と地方在住の会員による地方委員28名が選ばれました。新しい体制の始まりです。

新体制で地方委員発足

今回の役員改正に伴い地方在住による会員で地方委員を新設。地方とのコミュニケーションを円滑にし、ネットワークを強化していきます

北海道	武市 聖	1980年卒
北関東	山口友生	2012年卒
中部	竹下昇輝	2018年卒
近畿	池内 祥	2009年卒
北陸	富山泰男	1982年卒
四国	出水宏和	1999年卒
中国	田村彩和子 (旧姓山村)	2017年卒
九州	野田恭弘	1980年卒

※4頁で出水会員、山口会員から一言

OB・OG お便り
晴れやかな
門出
結婚のご報告

Happy Wedding

平成28年卒

甘粕貴大

無沙汰しております。私事でございますが、2021年4月1日に入籍をいたしました。ご報告が遅くなってしまいました。が、諸先輩方より結婚のお祝いを賜りまして、大変感謝しております。
妻との出会いは、私が新卒で



入社した楽天グループ株式会社にて、3年ほど前に、お互い部署の新人社員研修を運営する立場として、仕事を共にしたことがきっかけでございまして、大変残念ながら、フェンシング部とは全く関係のないものでした。

尊敬している1つ上の先輩である、北川隆之介先輩の真似をすることができなかったことが、非常に悔やまれる次第でございます。
現在では、お互いに楽天を退職し、それぞれ別のベンチャー企業に転職しております。先日、私の会社よりも先に、妻の会社がIPOを果たすこととなりました。嬉しい反面、これもまた悔しい思いをしているところでございますが、仕事と家庭の両立をできるように頑張っていきたいと考えております。
最後に、今年行われる創部75周年記念式典におきましては、私もその運営に携わらせていただくこととなっておりますので、式の日程や詳細は、後日別途ご連絡を差し上げますが、当日皆

様とお会いできますこと、楽しみにしております。

平成28年卒

小野弘貴

2021年3月に結婚致しましたこと、この場を借りてご報告いたします。挙式は昨年10月に行い、中村立雄前監督から乾杯のご挨拶を頂きました。
相手は同じ会社の先輩で、

(私の頃のフェンシング界にはあまりいなかった?) 穏やかで優しい方です。

私は現在神戸で、練習したり、たま〜に試合に出たりと細々とフェンシングも続けており、衰えを痛感するともに、改めて社会人でも競技を続けておられる諸先輩方の偉大さを実感しま



す。社会人生活も6年を超えましたが、一向に関西を離れる様子がありません。まだしばらく関西にいたいと思いますので、お立ち寄りの際は是非お声掛けください! おおきに!

地方委員のご紹介

地方委員のお二人から
皆さんにひと言



四国
出水宏和

四国からの情報発信を通して、会員皆さまのコミュニケーションの機会創出に繋がりたいと思います。8月、香川県高松市にてインターハイが開催されます。前田雄亮会員が中心となって鋭意準備中です。熱戦をお楽しみに!

稲光会費の納入率、40歳代が最も低いことご存じでしたか? 当然、様々な事情や考えがあると思います。もし、私のように納める気はあるけど忙しくて... という方がいらしたら、積極的に時間をつくって納入しませんか。



北関東
山口友生

北関東担当の山口です。教員として群馬に戻ってきて4年が経ちましたが、いまだにフェンシング部のある学校には赴任できておらず、大会等でのお手伝いしかOG方にお会いできていないのが残念です。北関東には若いOG指導者が複数いますので、交流をしながら良い選手を育て、継続的に大学へ送り込むサイクルをつくっていきたくと思っています。

試合結果はこちらから

早稲田大学
稲光会
Facebook



早稲田スポーツ
新聞会
「フェンシング部」



写真: 早稲田スポーツ新聞会

リーグ戦で敗戦を喫した法政大学相手に一本勝負を制し、見事日本一に輝いた

上期 講評 男子フルーレ王座優勝!

今年度も、部員たちの快進撃が始まりました。秋のインカレに相当する4月のフェンシングカップでは、川村京太（スポ科4年）と狩野央梨沙（スポ科4年）が男女フルーレでアベック優勝、蓮井陽菜（スポ科3年）が女子エペで昨年の優勝に続く準優勝を飾ると、3年ぶりの開催となったリーグ戦で準優勝の男子フルーレが、リーグ戦完全優勝の法政を王座決定戦で下し、大学日本一の座に就きました。

そのリーグ戦、二部落ちも覚悟した女子サーブルで、他種目からの助っ人に支えられながらも一人本職の黒田ほか（スポ科4年）が奮闘し入替戦を回避すると、女子フルーレと女子エペも少ない部員で一丸となって一部の座を死守しました。男子も、上記フルーレに加えてサーブルとエペで早稲田の存在感を存分に見せつけてくれました。早稲田の一体感溢れる雰囲気と部員たちの躍動し続けた体力には他校から羨望の声が聞か

れ、植村トレーナーと新主将の森多諒（社会学4年）が密に連絡を取り合ったスケジュール管理に、技術力向上と並行して全員で続けた厳しいトレーニングによる基礎体力の強化が、全種目一部維持という結果に結び付きました。秋の活躍も、ご期待と応援をお願いいたします。（監督・内田敏朗）



フェンシングカップ4位の森多、優勝した狩野、川村 準優勝の連井

2022年度戦績 ※個人8位以上

第3回 全日本フェンシング・カップ
4月15日～17日
女子フルーレ 優勝 狩野 央梨沙
4位 森多 舞
男子フルーレ 優勝 川村 京太
7位 藤澤 将匡

女子エペ 準優勝 蓮井陽菜

第75回 関東学生フェンシング連盟 リーグ戦
5月10日～14、16日
女子フルーレ 一部 4位
男子フルーレ 一部 準優勝

女子サーブル 一部 5位
男子サーブル 一部 5位

愛媛サーブルランキングマッチ
5月21日
男子ジュニアサーブル 3位 佐藤 悠雅

第61回 中日本フェンシング選手権大会
6月11日～6月12日
女子フルーレ 3位T 狩野 央梨沙

第72回 全日本学生王座決定戦
6月6日
男子フルーレ 優勝



森多主将のご挨拶

今年度は部員の減少や環境の変化もあり、新しくクラウドファンディングやマネージャー制度の導入、他大学との合同練習を積極的に行い、組織の全体強化に努めております。歴代の先輩方が築き上げてくださった伝統を守り、前進できるように全員で日々精進して参ります。

個人としては、関わる全ての方々に応援されるような組織づくりができるよう、努力を惜しまず、その上で結果を出します。また、

全部員が「団結力を重視」する文化を根付かせます。最後になりますが、関係者の皆様におかれましては、日頃より厚いご支援をありがとうございます。新しく早稲田大学フェンシング部の仲間として活動して下さる方も募集しておりますので、引き続き応援の程よろしくお願い申し上げます。

小森副部長就任

21年12月付けで小森先生が副部長になりました！（ご挨拶は次回会報予定）

75周年式典について // 75周年、皆でつなごう稲光会 //

75周年記念式典は10月9日（日）に大隈ガーデンハウスでの開催を目指して準備を進めておりますが、コロナの関係でまだ正式決定ではありません。決定次第、ホームページやフェイスブックでお知らせするとともに、正式なご案内を差し上げる予定です。

から、既に松山・加納両選手へお祝い金として20万円づつ贈呈し、また部へは約80万円のトレーニング器具を寄贈しております。75周年募金はまだ募集しておりますので、ご賛同頂ける先輩方々におかれましては下記口座にお振込み頂きますようお願い申し上げます。

点で78名ですが、目標の130名にはまだまだ足りません。今後フェンシング部へのさらなるバックアップも必要となりますので、非常にタイトな財政をご理解いただき、会費未納の方はぜひご送金をお願い致します（既に会費を納入された先輩方々におかれましてはご容赦願います）。なお、80歳以上の会員は会費免除です。

2022年度稲光会費納入のお願い

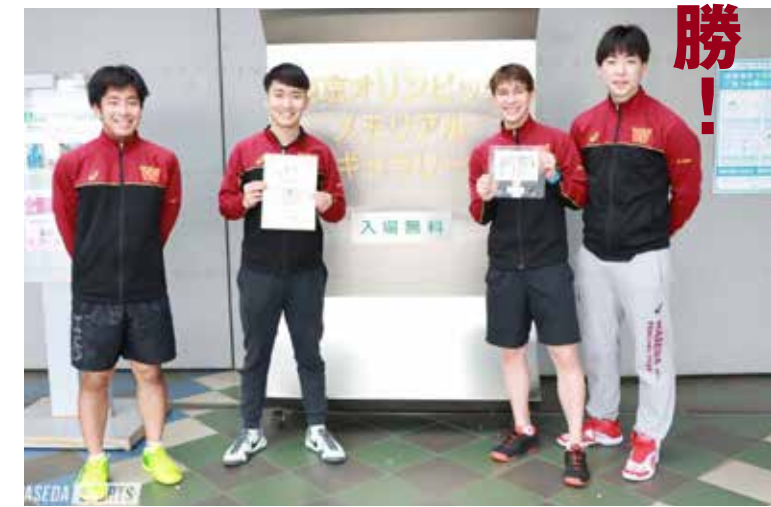
今年度稲光会費納入者は6月10日時

75周年募金：10,000円 (1口) ※昭和卒会員2口2万円以上、平成・令和卒会員1口1万円以上
2021年度 稲光会費：12,000円 ※会費の未納の先輩はこちらのお振込みもお願いします
振込先：みずほ銀行日本橋支店 普通口座 2424751 早稲田大学稲光会

年間優秀学業成績個人賞 4名受賞

競技スポーツセンター（旧体育局）は、毎年、体育各部各学年GPA*上位10%の部員に年間優秀学業成績個人賞を授与しています。文武両道を謳う当部は、例年1名程度の受賞者を出していますが、2021年度はシンガポールからの留学生NG、Jet Shang Fei/黄尚飞（国教3年）、香港からの留学生Chow Man Long/周曼朗（国教2年）、柴田華と蓮井陽菜（いずれもスポ科3年）、計4名の受賞者を出しました（学年は本年7月1日時点で、留学生2名は20年10月～21年9月の成績）。（監督・内田敏朗）

*GPA=Grade Point Averageの略で、各科目の単位数と成績(A+, A, B, C, Fを数値化)から算出する評価指標



男子フルーレ優勝メンバーの竹内(1年)、川村(4年)、ダグラス(3年)、藤澤(3年) 写真:早稲田スポーツ新聞会

新入部員



① 学部 ② 出身校 ③ 種目 ④ 抱負 ⑤ これまでの戦績 ⑥ 得意な技



中村 咲久耶 (2年生) (なかむらさくや)

- ① 文化構想学部JCulP
- ② 私立富士見丘高等学校
- ③ エペ
- ④ 今を大切に生きる



篠塚 咲良 (2年生) (しのつかさくら)

- ① 文化構想学部JCulP
- ② アメリカ合衆国シガン州立Northville High School
- ④ 常に笑顔を忘れずに、全力で部を支えます！



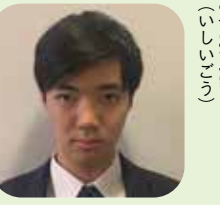
竹内 隆盛 (2年生) (たけうちりゅうせい)

- ① スポーツ科学部 ② 岡山県立岡山大安寺中等教育学校 ③ フルーレ ④ チームの主力選手になれるよう集中して日々の練習やトレーニングに励む ⑤ インターハイ・選抜出場 ⑥ アタック



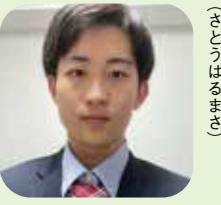
阪本 利奈 (2年生) (さかもとりな)

- ① スポーツ科学部
- ② 奈良県立畝傍高等学校
- ④ 自分にできることを考え、全力で選手をサポートする



石井 豪 (2年生) (いしいごう)

- ① スポーツ科学部
- ② 東亜学園高等学校
- ③ サーブル
- ④ 日本一
- ⑤ JOC優勝
- ⑥ アタックノン



佐藤 悠雅 (2年生) (さとうはるまさ)

- ① 人間科学部 ② 西南学院高校 ③ サーブル ④ 世界ジュニア出場 ⑤ ジュニアオリンピックカップU17男子サーブル3位 ⑥ エンドライン際のバラードリポスト



密田 創太 (2年生) (みつだそうた)

- ① 国際教養学部 ② 早稲田大学高等学院 ③ サーブル ④ 4年間フェンシング部に貢献できるように頑張ります ⑤ 都大会サーブル4位 愛媛サーブルランキングマッチT32 ⑥ ルミーズ